

■日時：平成29年10月14日（土）

午後1時30分～3時50分

■場所：津山洋学資料館 GENPO ホール

（津山市西新町5）

入場無料  
事前申込み不要

磯野計はかるは、1858（安政5）年、津山城下に生まれ、藩費留  
学生として上京し、箕作秋坪みつくりしゅうへいや麟祥あきよしに学びました。

東京大学卒業後は三菱会社の給費留学生としてイギリ  
スへ渡り、商業実務を研修。帰国後、明治屋を創業して  
ビール販売などを手がけました。講演とシンポジウム  
を通じて、磯野計の人物像に迫ります。

## 津山洋学資料館・上廣歴史文化フォーラム

主催：公益財団法人上廣倫理財団・津山市教育委員会 後援：文化庁・岡山県教育委員会

### 磯野計生誕160周年記念

# 明治屋創業者 磯野計とその時代

—ヨーロッパの経営思想と食文化へのあこがれ—

■講演（各30分：1時35分～3時15分）

「磯野計とその時代

—江戸時代、西洋食文化へのあこがれ—

東洋大学教授

岩下哲典 先生

「磯野計と明治屋の経営」

高知工科大学准教授

生島 淳 先生

「津山地方における磯野計の足跡をめぐって」

津山洋学資料館元館長

下山純正 先生

■シンポジウム（3時20分～3時50分）

「磯野計の思想と実践」

※上記3名の先生方によるシンポジウム

いわした てつり  
岩下 哲典

東洋大学文学部史学科教授。専門は幕末維新史（情報史）。博士（歴史学）。著書に『病とむきあう江戸時代』『シリーズ藩物語

津山藩』『幕末維新の古文書』などがある。

しょうじま あつし  
生島 淳

高知工科大学経済・マネジメント学群准教授。専門は経営史、企業家史。著書に『飲料業界のバイオニア・スピリット』『企

業家に学ぶ日本経営史 テーマとケースでとらえよう』（共編著）などがある。

しもやま よしまさ  
下山 純正

津山洋学資料館元館長。専門は医学史、洋学史。美作地域で活動した在村蘭学者たちを長年調査。共著に『在村蘭学の展開』

などがある。